全東京写真連盟

撮影会写真コンクール

入賞作品集

審査対象 高幡不動尊きものモデル撮影会

撮影日 2021年11月28日

審査日 2022年01月30日

審査員:HARUKI先生

金賞
「ときめく時」
佐土原　光司 様
モデル　杉浦檸檬

審査員:HARUKI先生 講評

太陽が恋しい季節の小春日和の中、ゆらゆらと木漏れ日が降り注ぐ穏やかな晩秋の日の一コマ。モデルさんのポーズも自然体で、品の良い一幅の日本画の美人像を眺めているような錯覚にとらわれます。ボク個人としましては基本的にはソフトフィルターを好みませんが、この写真の場合はシチュエーションが巧くハマったとしか言わざるを得ないくらいに圧倒的に素敵な効果を生み出しましたね。加えて背景のボケもオールドレンズで撮影されたような和の極みが素敵です♪

銀賞
「きっかけ」
星野　祐一 様
モデル　yuki

審査員:HARUKI先生 講評

もちろん浴衣は着物といえば確かにキモノなのですが、夏以外のシーズンで目にする浴衣というものは新鮮に感じるもので他の人たちとの差異という意味においても作戦勝ちですね（笑）。プリント時のトリミングをされていますが、構図のバランスや背景の処理の仕方もこの場所の特徴を出しながらもうるさくならないように簡素化に成功しています。この写真の一番の魅力はモデルさんの持っている初々しいような爽やかさが際立っていることに尽きるのではないでしょうか☆

銅賞
「晩秋の日差し」
荒井　秀雄 様
モデル　沖村 彩花

審査員:HARUKI先生 講評

銀賞の写真が高幡不動さんというお寺のやや派手な特色を活かしているのに対してこちらはシンプルな参道でのショットですが右上の片隅に黄色い植物が見えるあたりに季節を感じます。逆光線を上手く利用して人物を浮き上がらせていることと若いモデルさんの笑顔がマッチしました。ショートヘアーでの着物姿というのも今様の現代っ子らしくて良いですね！！

入選
「眼差し」
中山　昌幸 様
モデル　福田晴香

入選
「微笑み」
新井　潔 様
モデル　佐野なぎさ

入選
「秋の暖かさ」
鵜飼　典彦 様
モデル　杏 凛

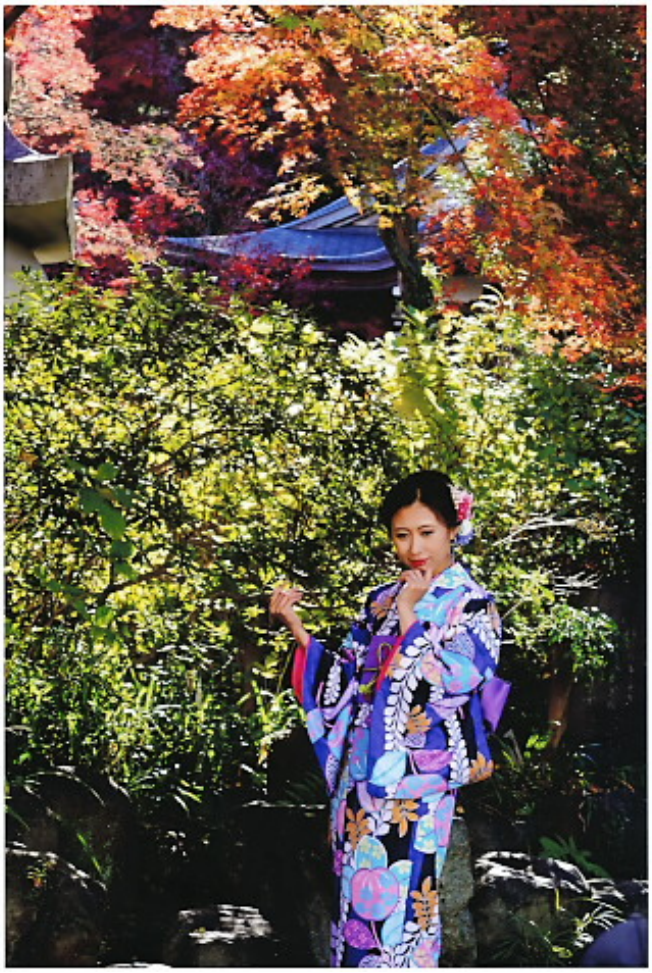
入選
「光景」
内藤　勝之 様
モデル　杏 凛

入選
「情念」
在原　博 様
モデル　杉浦檸檬

佳作
「幸せいっぱいの笑顔」
堤　博史 様
モデル　杏 凛

佳作
「想い」
石川　玲 様
モデル　杉浦檸檬

佳作
「感じていたい」
芝本　勲 様
モデル　福田晴香



佳作
「後方に見えるは」
米沢　健二 様
モデル　杏 凛

佳作
「美菜さんと桜子さん」
斎藤　貴生 様
モデル　美菜

佳作
「紅葉に映える着物美人」
松岡　達雄 様
モデル　美菜

佳作
「豪快」
池田　道政 様
モデル　夏山 りか

佳作
「山茶花と着物」
天谷　昌司 様
モデル　福田晴香

佳作
「午後の境内」
岸野　孝博 様
モデル　堀口桜子

佳作
「透過光線」
米村　充男 様
モデル　杏 凛

次点
「暖かな日和」
深野　武雄 様
モデル　愛野咲実

次点
「秋景色」
高橋　敏之 様
モデル　堀口桜子

次点
「見返り」
河村　徳助 様
モデル　杏 凛

次点
「Can't let this moment end」
門間　正之 様
モデル　沖村 彩花

次点
「秋なのに」
滝本　憲一郎 様
モデル　杏 凛

次点
「見つめる眼差し」
中山　静男 様
モデル　夏山 りか

次点
「秋の水中花」
小幡　大輔 様
モデル　夏山 りか

次点
「艶やかな眼差し」
山田　栄一 様
モデル　夏山 りか

次点
「雅（みやび）」
井原　亮祐 様
モデル　美菜

次点
「傘娘」
三井　直人 様
モデル　美菜

【コンテスト審査でのプリントの大切さ】

公開審査をご覧になった方はご存知かと思いますが、コンテストの審査では何百という応募から何段階かで絞り込んでいき最終的に残ったプリントから入賞となるのですが、最も大切なことは当たり前ですが良いアングルから狙ったモデルさんの魅力あるポーズと素敵な表情の瞬間を撮影することです。それと同時にプリントが美しいということです。どんなに素敵な表情や瞬間が写っていてもプリントが良くない状態ですと最終段階まで残ることさえほど遠いのです。それでは撮影現場でせっかく頑張ったことが全て台無しですので、プリンターの調整をしながらプリントは撮影データを確認してテストプリントから正しい色味へ補正しながら仕上げてくださいね。プリントにかかる時間やインクコストは同じですのでせっかくならプリント用紙もある程度のモノを使った方がキレイです☆

HARUKI